

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	津山市立戸島学校食育センター維持運営事業	津山市	26,667,000	26,667,000	93,110,040

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	津山市立戸島学校食育センター維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津山市		
交付金事業実施場所	津山市立戸島学校食育センター（津山市戸島921-6）			
交付金事業の概要	津山市立戸島学校食育センター給食調理業務委託料（11ヵ月分）			
総事業費	93,110,040	交付金充当額	26,667,000	
		うち文部科学省分	26,667,000	
		うち経済産業省分		
交付金事業の成果目標	<p>津山市では、食育基本法の趣旨を踏まえた「第2次津山市食育推進計画」を策定し、関係機関・団体等と連携を図りながら、地域特性を生かした食育を推進しているところですが、課題となっている生活習慣病予防や健全な食生活の実現に向け、特に地域や教育現場での食育の取組が必要になっています。</p> <p>こうしたことから、地域に暮らす児童・生徒の健やかな成長と食育の推進に重要な役割を果たしている津山市立戸島学校食育センターの安定的な運営管理を図り、安全・安心でおいしい学校給食を提供することが目標になります。</p> <p>また、水力発電施設に対する地域住民の理解を深めるために、市ホームページに掲載します。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>上記、成果目標を達成するために、食への関心・興味を高め、食の大切さ、食を支える農の役割、地域の食文化などの理解を深めることが必要です。本交付金を活用し、米を主食に魚介類、野菜、豆類、特に地域の特産物などを副食としたバランスの良い食生活による健康的な生活と地元産農畜産物の需要拡大を推進します。成果指標としては、地域の産物を最大限生かした献立になるよう工夫し、津山市地場産物の使用率を14.7%以上に設定します。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>全国規模の野菜の不作による供給量の低下、価格高騰の影響により成果指標としていた「津山市地場産物の使用率を14.7%以上」は達成できませんでしたが、教育施設の維持運営事業に当該交付金を充当することにより、大規模な食育センターの安定的運営の確保及び、津山市地場産物の使用率14.0%を維持することができました。その結果、今年度は成果目標達成のために必要と考えている「食に関する理解」のうち、特に「食を支える農の役割」について児童・生徒の理解を深めることができましたと考えます。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
調理業務等委託		公募型プロポーザル方式	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	H24.8.1～H29.7.31 469,302,000円 (7,894,800円/月)
			日本国民食株式会社	H29.8.1～H34.7.31 527,407,200円 (8,790,120円/月)
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				-